

管内カメラ調査を通じて  
水道事業の健全な発展に寄与し  
国民の生活環境の改善に貢献します。

# 管カメラNews

第17号

## 目次

- 初の全員協議会を神戸市内で開催
- 第4回社員総会・第36回理事会 / 第5回社員総会、第37回理事会開く
- 協会役員等一覧
- 技能講習会を大阪市水道局体験型研修センターで開催 会員動向
- 名古屋市内で盛大に15周年式典を挙げる
- 正・賛助会員一覧



一般社  
団法人

全国水道管内カメラ調査協会

## 結束してカメラ調査の普及拡大へ

初の全員協議会を開催

### 社員総会・理事会決定事項等を報告 管内評価認定制度や画像 AI 診断のミニ講演も



管カメ調査の事業促進を呼びかける杉戸会長

2020年度に発足したものの、コロナ禍のため開催ができなかった全員協議会(以下全員協)が6月14日15時より、神戸市中央区のJR新神戸駅前に立地するANAクラウンプラザホテル神戸9階ジャスミンの間で開催されました。当日は会員・委員など約50名が出席し、社員総会・理事会決定事項の報告のほか、2件のミニ講演が行われました。

全員協では、冒頭杉戸大作会長が挨拶に立ち「水道事業については、少子高齢化時代を迎え人口がどんどん減っているうえ、節水型機器の普及や節水意識の向上などもあって事業収入は減る一方です。料金改定はなかなか難しい状況であり、維持管理にかかる経費が捻出できないため、管カメ調査も進みにくいというような状況となっています。しかしながら管カメ調査は既に件数で7000件弱、事業体数についても500~600カ所の実績を有しています。皆さんもできるだけ事業体に出向かれて管カメ調査の事業促進を

お願いしていただきたい。管カメ調査は、日本の優れた水道を次世代に引き継ぐことにつながる意義のある仕事ですから、ぜひ自信をもってやっていただきたいと思います」などと語られました。

議事に入り、まず1) 社員総会・理事会決定事項報告が行われました。同報告では①2022年度事業及び2022年度収支決算報告②2023年度事業計画及び2023年度収支予算について③定款の変更◇正・賛助会員の入会資格の変更◇社員総会構成員(社員)の変更◇全員協議会の位置づけの明確化④役員改選報告⑤新専門会員の入会について一の4件の報告が行われました。

次いで2)「協会活動全般についての要望、質問」が行われましたが、これについては特に質問、意見などはありませんでした。

3) 水道管内カメラ調査評価認定制度の概要紹介では、管内評価認定委員会委員長の小泉明特別会員が水道における最近の動向、水道管路の延長と更新率などを説明されたのち、管カメマニュアルの発刊とマニュアルにおける管内評価の項目、評価基準、管内評価認定制度の概要と発足の背景などについて紹介し、制度の活用を要請されました。



初めて開催された全員協議会

## 日本の優れた水道を次世代に

4)「水道管内カメラ画像AI診断技術の紹介」では、同技術の開発に取り組みされている東芝インフラシステムズ(株)の助川寛氏が、開発中の技術の概要、開発経過と現状、今後の展開などについて紹介されました。

全員協終了後は懇親会が開催され、杉戸会長の挨拶に続いて堀内厚生顧問が乾杯の発声を行い、歓談に移りました。和やかな歓談が繰り広げられる中、恒例の杉戸会長によるマジックショーも行われ、盛り上がりを見せました。締め括りに伊藤禎彦特別会員による中締めが行われました。



小泉委員長が評価認定制度を紹介



カメラAI診断技術について語る助川氏



堀内顧問による乾杯の発声で懇親に



和やかな歓談が繰り広げられた懇親会



中締めを行う伊藤特別会員



杉戸会長がマジックを披露

## 第4回社員総会・第36回理事会/第5回社員総会、第37回理事会開く

### 第4回社員総会・第36回理事会 2023年度事業計画案など7議案を承認

第4回社員総会及び第36回理事会が3月30日午後、神戸市中央区のワールド三宮ビルで開催されました。1) 2022年度事業報告、2) 同収支決算(参考)報告、3) 2023年度事業計画案、4) 2023年度収支予算案、5) 定款の変更案について、6) 東芝インフラシステムズ(株)への管内撮影データの提供について、7) 第5回社員総会・第37回理事会、2023年度全員協議会の開催について—の7議案が審議され、全議案が承認されました。

### 管カメ協役員、顧問、特別会員、専門会員・委員名簿

役職	氏名	元職・現職
役員	会長	杉戸大作 元厚生省水道環境部長
	副会長	中村 稔 大成機工株式会社代表取締役社長
		和田正憲 コスモ工機株式会社執行役員副社長
	専務理事	山本政和 日本水機調査株式会社代表取締役
	理事	川鍋大志 カワナベ工業株式会社代表取締役
		白土晶浩 株式会社クレハ環境環境営業部長
		道浦吉貞 株式会社栗本鐵工所パイプシステム事業部参与 部長
		國實誠二 株式会社国実水道代表取締役
		秋山博和 株式会社サンスイ代表取締役
	監事	斉藤隆教 株式会社チヨダ取締役工務部長
山下広繁 富士鉄工株式会社代表取締役		
川崎亨彦 日昇工業株式会社専務取締役		
役職	氏名	元職・現職
顧問・会員	顧問	堀内厚生 元名古屋市水道事業管理者 (公社)日本水道協会名誉会員
		岡澤和好 元厚生省水道環境部長
		飯嶋宣雄 元東京都水道局長
	特別会員	小泉 明 東京都立大学都市環境学部特任教授
		長岡 裕 東京都市大学工学部都市工学科教授
		伊藤禎彦 京都大学大学院教授
		大瀧雅寛 お茶の水女子大学大学院教授
	専門会員	石川美直 元名古屋市上下水道局管路部長
		江郷道生 元広島市水道事業管理者 (公社)日本水道協会中国四国支部名誉会員
		國實誉治 東京都立大学大学院特任准教授
根来 健 元京都市上下水道局水質管理センター所長		
早川裕之 元名古屋市上下水道局管路部配水課長		
半田 周 (一社)日本ダクタイル鉄管協会事務局主幹		
三浦正孝 元神戸市水道局中部センター所長		
山村尊房 元厚生労働省水道課長		
委員	専門委員	本荘谷勇一 (公社)日本水道協会工務部長
		大嶽公康 株式会社NJS執行役員水道本部本部長・企画戦略部長
		岡 正 元(公社)日本水道協会大阪支所次長
		中西新二 株式会社日水コン取締役常務執行役員地域統括本部長

### 第5回社員総会、理事会 杉戸会長以下全役員を再任

2023年度全員協議会に先立ち、6月14日ANAクラウンプラザホテル神戸で第5回社員総会及び第37回理事会が開催されました。第5回社員総会では、1) 2022年度事業報告、2) 2022年度収支決算報告及び山下監事による監査報告、3) 役員改選(理事・監事の選任)の各議案が審議されそれぞれ承認されました。役員改選では理事・監事全員が再任されました。続いて行われた第37回理事会では、1) 2022年度事業報告、2) 2022年度収支決算報告、3) 再任役員の役職(代表理事、副会長、専務理事)の選定、4) 東芝インフラシステムズ(株)との秘密保持契約書の承認、5) 新専門会員の入会—の各議案が審議され、承認されました。役員役職の選定では全役職が再任されました。また、新専門会員として大成機工(株)名古屋支店顧問早川裕之氏の就任が承認されました。

### 協会認定カメラ技能講習会

## 大阪市水道局体験型研修センターで開催 9社20名が受講

2022年度の協会認定カメラ技能講習会を2023年3月16日、穏やかな晴天に恵まれた中、大阪市東淀川区の大阪市水道局体験型研修センターで開催しました。

講習会には、関東から沖縄までの会員9社20名が受講しました。前回2021年12月に名古屋市内で開催した講習会は、コロナ禍のため参加者を2班に分け、A班は午前:講義・午後:実技、B班は午前:実技・午後:講義という変則日程で実施しましたが、今回は通常の午前:講義・午後:実技の日程で行いました。

冒頭、山本政和専務理事が「この機会にしっかり学ばれ、今後の業務に活かしていただきたい」と開講挨拶を行いました。

午前の講義はセミナー棟第1研修室で行われ、下村啓之協会技術員による「管内カメラ(技術認定第4号)の概要と特徴」、石川美直協会専門会員による「管内カメラ調査の役割と水道管路の適正管理」、國實誉治協会専門会員による「管内カメラ調査の概要と調査結果の評価認定」—の3件の講義が行われました。

場所を給水施設棟に移して行われた実技講習は、6~7名ずつ3グループに分かれ、それぞれ2~3名の実技講師が付いて、その指導の下で行いました。カメラの組み立て、管内への挿入、引き出し後解体の手順で行われ、受講生の皆さんは手順をしっかりとマスターしようと熱心に取り組んでいました。熱心さを反映して質問も活発に行われていました。

技能講習会は、今後も毎年度1~2回のペースで開催してまいります。講習終了者にはカメラ技能講習終了証が発行されます。修了証の有効期限は3年で、希望に応じて継続して更新されます。



開講挨拶を行う山本専務理事



午前の部では講義を聴講



実技では組立て、挿入等一連の手順を

### 会員の動向

#### 1. 入会

- 正会員 **沖水調査サービス(沖縄県宜野湾市)**  
2023年4月1日付
- 専門会員 **大成機工(株)名古屋支店顧問 早川裕之氏**  
2023年6月14日付

## 15周年機にさらなる飛躍へ

設立15周年記念式典を開催

### 決意新たに普及拡大目指す 来賓など70名が出席 名古屋市内で



協会を代表して挨拶を行う杉戸会長

当協会では、日水協水道全国会議（名古屋市）開催の前日にあたる2022年10月18日、名古屋市中区のANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋で設立15周年記念式典を開催しました。式典には、友好団体などからの来賓、会員など関係者約70名が出席し、熊谷和哉水資源機構理事（元厚生労働省水道課長）の特別講演や記念表彰を行いました。

冒頭、杉戸大作会長が挨拶に立ち「管路の老朽化が進み、水道は危機的状況にある。人体の内視鏡検査をヒントに開発された水道管内カメラ調査への関心が高まっている。本協会の設立から16年が経過し技術的にも大きく向上した。私の知る限りでは管路関係の技術がこれほど進化した国はほかにほとんどない。さらに全国一律の基準で評価が行われるように、管内評価認定制度もスタートさせた。今後も管内カメラの一層の普及に向け活動してまいりたい」などと決意を披露。

次いで地元名古屋市の飯田貢上下水道局長が来賓を代表して挨拶され「名古屋市の水道は給水開始から108年となるが、先人たちの努力により一度も断水することな



多くの来賓を迎えて開催

く今日に至っている。また、ここ5年以上連続して『全国のおいしい水道水』で5位以内に位置している。今後もおいしい水の安定供給を継続していく中で、効率的な配水管の維持管理に向け不断水で管内カメラ調査は大変重要となる。『管カメなくしておいしい水はあらず』です。引き続きこれまで以上に協力をお願いしたい」とエールを送っていただいた。

記念表彰では、設立2年目から顧問を務められ、とりわけ名古屋地区における管内カメラ調査の普及に大きく貢献された堀内厚生顧問、長く副会長を務められ、今年6月会社業務の都合で退任された二瓶正智氏（コスモ工機執行役員）にそれぞれ顕彰状及びトロフィーを贈呈した。



顕彰状を受け取る堀内顧問



顕彰状を受け取る二瓶氏



飯田名古屋上下水道局からはエールを送っていただいた

## 評価認定制度活用で信頼性向上を

熊谷理事による特別講演は「水道第四世代の創生」をテーマに行われた。木桶水道（水道第一世代）の誕生から、外来水系伝染病対策としての近代水道の誕生、人口増、都市化・大都市圏の形成に伴う水資源開発と用水供給事業と市町村末端給水事業の三層構造の成立



水道第四世代の創生について語る熊谷理事

などを紹介したのち、「わが国は人口減少時代を迎えている。水道事業は深刻な担い手不足と収入減を余儀なくされるなど、取り巻く環境は大きく変化している」などと指摘、「今後は省人力型、地域最適型、次世代併用型水道を目指すとともに、マネジメント手法についてもプロジェクト管理からプログラム管理に転換しなければならない」と提案された。

式典後の懇親会では、給水工事技術振興財団の石飛博之専務理事が「水道法改正で基盤強化の柱の一つとして適切な資産管理の推進が打ち出された。管内カメラ調査技術は資産の健全度を判断する上で大事な技術だと思う。また、管内評価認定制度の発足により、技術が仕組みへと変わったことをうれしく思う」と来賓挨拶。飯嶋宣雄顧問は「杉戸会長をはじめとする皆様のご尽力で協

会が今日のように拡大・発展した。事業者からも信頼されていることはとても大事だと思う」と語ったのち、乾杯の発声を行い、歓談に移りました。和やかな歓談が繰り広げられ、恒例の杉戸会長によるマジックショーは大きな盛り上がりを見せました。



懇親会で祝辞を語る石飛専務理事



飯嶋顧問が声高らかに乾杯の発声

締め括りに江郷道生専門会員が「現役時代、不断水で管内の状況がわかることに驚き、有効な技術と感じました。15周年の節目を機に、益々の発展を」と中締めを行い、盛況裡に閉会しました。



中締めを行う江郷専門会員



杉戸会長のマジックショーのフィナーレ 来賓代表も壇上に

# 全国水道管内カメラ調査協会会員

施工企業一覧 あなたの側でお役に立ちます。

## 一般社団法人 全国水道管内カメラ調査協会（正会員38社）

	会社名	住所	TEL	FAX
あ	安曇野市水道事業協同組合	〒399-8205 長野県安曇野市豊科5710番地8	0263-73-7234	0263-87-2420
	足立建設 株式会社	〒466-0832 名古屋市昭和区駒方町4丁目24番地	052-831-3291	052-833-9635
	株式会社 新井組	〒466-0064 名古屋市昭和区鶴舞4丁目11-12	052-733-3001	052-733-3002
	有限会社 新垣設備	〒904-2224 沖縄県うるま市字大田632-1	098-973-5318	098-973-8447
	株式会社 ウォーターサポート	〒363-0008 埼玉県桶川市坂田西3丁目54-4	048-782-7180	048-782-7181
	株式会社 大城工業所	〒661-0972 兵庫県尼崎市小中島2丁目6番10号	06-6491-2842	06-6494-2044
	沖水調査サービス	〒901-2226 沖縄県宜野湾市嘉数2-6-29 GUSUKU353 202号	098-942-2131	098-942-2133
	株式会社 折本設備	〒252-0317 神奈川県相模原市南区御園4-12-12	042-748-0411	042-748-9226
か	カワナベ工業 株式会社	〒370-1203 群馬県高崎市矢中町319-6	027-352-9190	027-353-0086
	株式会社 九州事業センター	〒815-0071 福岡市南区平和1-31-35	092-521-2664	092-521-2666
	株式会社 国実水道	〒870-0131 大分市大字皆春1642番地の1	097-521-1172	097-527-6364
	株式会社 栗本鐵工所	〒550-8580 大阪市西区北堀江1丁目12-19	06-6538-7731	06-6538-7750
	株式会社 クレハ環境	〒974-8232 福島県いわき市錦町四反田30番地	0246-63-1358	0246-63-1359
	コスモ工機 株式会社	〒105-0003 東京都港区西新橋3丁目9-5	03-3435-8805	03-3435-8825
さ	株式会社 サンスイ北関東支店	〒362-0059 埼玉県上尾市平方4280-1	048-783-0880	048-783-0307
	株式会社 島工業	〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字本町2-8	024-935-5667	024-935-5599
	昭と土木 株式会社	〒468-0001 名古屋市天白区植田山5丁目2301番地	052-831-5191	052-832-2348
	株式会社 シンワシステムズ	〒641-0022 和歌山市和歌浦南3丁目2-20	073-481-5373	073-444-0466
た	大成機工 株式会社	〒530-0001 大阪市北区梅田1-1-3-2700 大阪駅前第3ビル	06-6344-7771	06-6344-7941
	株式会社 ダイトウア	〒950-0885 新潟市東区下木戸3丁目3-51	025-274-3498	025-274-4707
	株式会社 タケコシ	〒464-0003 名古屋市千種区新西2丁目8-5	052-760-2050	052-760-2045
	株式会社 チヨダ	〒331-0064 さいたま市西区佐知川1433番地1	048-780-2735	048-780-2756
	東北企業 株式会社	〒990-2431 山形市松見町11番19号	023-622-7201	023-631-4338
	株式会社 トクスイ	〒771-0142 徳島市川内町沖島84番地	088-665-4580	088-665-9125
	中里建設 株式会社	〒327-0312 栃木県佐野市栃本町1051	0283-62-0272	0283-62-7790
な	新潟企業 株式会社	〒950-0088 新潟市中央区万代4丁目4-8 COZMIX II	025-247-0123	025-241-1717
	日昇工業 株式会社	〒187-0004 東京都小平市天神町4丁目14番24号	042-328-3800	042-328-1500
	日本水機調査 株式会社	〒651-0084 神戸市中央区磯辺通3丁目2-11 三宮ファーストビル702	078-200-5557	078-200-5558
	株式会社 二友組	〒465-0093 名古屋市名東区一社4丁目255番地	052-709-7700	052-709-7788
	株式会社 服部組	〒456-0055 名古屋市熱田区南一番町20番3号	052-661-8211	052-654-3616
は	富士鉄工 株式会社	〒536-0014 大阪市城東区鳴野西2丁目12-4	06-6962-1131	06-6969-5220
	藤野興業 株式会社	〒584-0045 大阪府富田林市山中田町1-11-8	0721-24-0118	0721-24-2709
	株式会社 フソウメンテック	〒761-8031 高松市郷東町792-8 フソウテクノセンター3階	087-832-8762	087-832-8770
ま	株式会社 三井開発	〒739-0151 東広島市八本松町原4792	082-429-3231	082-429-2288
	村上建設工業 株式会社	〒467-0825 名古屋市瑞穂区柳ヶ枝町2丁目60番	052-871-6541	052-871-7437
や	安井建設 株式会社	〒458-0039 名古屋市緑区四本木930	052-621-3111	052-621-2234
	株式会社 山越	〒451-0051 名古屋市西区則武新町1丁目3番5号	052-571-8977	052-565-0746
	山城土木 株式会社	〒458-0847 名古屋市緑区浦里3-39	052-892-6128	052-892-6175

## 賛助会員4社

会社名	住所	TEL	FAX
東芝テリー 株式会社	〒191-0065 東京都日野市旭が丘4-7-1	042-589-7582	042-589-8774
東芝インフラシステムズ 株式会社	〒212-8585 川崎市幸区堀川町72-34	044-576-6634	044-548-9561
株式会社 日水コン	〒163-1122 東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー	03-5323-6200	03-5323-6483
株式会社 水みらい広島	〒730-0041 広島市中区小町1-25	082-258-1315	082-247-3200

(2023年6月現在)